

令和5年度 事業報告概要

児童養護施設 歌棄洗心学園 本園 定員70名
せんしん寮 定員6名

1. 施設利用状況等

令和5年度の入所状況については、年度当初本体施設70名定員に対し、58名の入所でスタートいたしました。本園では年間延べ定員840名に対し、一時保護委託児童を含む入所延べ人員は701名で、各月初日の在籍児童数は平均58名となり、充足率は約82.8%となりました。せんしん寮については、年間延べ定員72名に対し、入所延べ人員72名で100%の充足率となりました。

せんしん寮を含めた年間延べ入所児童の内訳では、未就学は全体の8.3%、小学生は34.2%、中学生は28.4%、高校生は22.3%、就職・進学他は6.8%であり、未就学児と小学生の割合が全児童の42.5%、中学生、高校生、就職・進学他の割合が57.5%という割合になりました。

2. 施設整備事業等

施設整備について、トラックの老朽化から廃車にして新たに購入したことにより、廃棄物処理場へのゴミの運搬が安全なものとなりました。

3. 施設内・外研修等

研修関係では、職場外研修をはじめ、職場内においても計画的に実施しており、職場外では7回、職場内では6回の研修を実施し、職員の育成及び専門性の向上・研鑽を図ると同時に、入所児童の処遇向上に努めることができました。

4. 各種委員会等

平成12年12月から、社会福祉法第82条の規定による苦情解決委員会を設置していますが、令和5年度の苦情・要望は14件であり、それぞれ必要な対応を行ったうえで経過を第三者委員に報告しております。

また、北海道児童養護施設協議会の研修委員、石狩・後志総合振興局及び寿都町の要保護児童対策協議会委員、寿都町の民生児童委員の委嘱を施設長が受けております。

5. 地域における公益的活動等

地域における公益的な取り組みとしては、災害時において本施設の屋上が地域住民の避難場所となっていることや全町海岸清掃・町内会清掃活動・美化活動等に児童や職員が積極的に参加し、更に小学校における環境整備活動・支援活動を積極的に行っております。今後とも協力しながら取り組んで参ります。